

スタッフのためのフリー ペーパーマガジン

ふりかえればイシュー

まめ

先日、わたしは津久井やまゆり園に行ってきました。沖縄でしようがいをもつひとの運動「自立生活運動」をおこなう、自立生活センターイルカの代表にさそわれて。

みなさんごぞんじだと思います。もと職員が施設内に侵入し利用者19名のいのちをうばう殺人を犯したわけですが、あの事件が与えたショックははかりしれません。

自立生活運動をしているとうじしゃでさえ、ひとに内在する優生思想・差別意識・あるいは施設による管理と規制された生活を思いおこすには十分なできごとでした。

しようがいをもつひとの自立生活運動は、苦難の歴史をこえて、障害をもつひとの手に人としてのあたりまえの権利を取り戻すこと、とりもどした権利を使いこなすことをめざすものです。

犯罪は犯罪として余談なくとらえ、こうした事件が二度と繰り返されることのないよう現象の本質を見抜く努力をしたい、と思います。

文：編集長

今回は自立生活センターの運動事業にクローズアップします。

■自立生活プログラムとは？

自立生活センターがおこなう運動体の事業に自立生活プログラム（ILP=Independent Living Program）があります。これは「生活するためのノウハウをまなぶ機会」を提供するためにあります。

■なぜ必要なの？

一般的に、ひとは日々の暮らしのなかでさまざまな経験や失敗を繰り返して成長していきます。しかしおおくの障害者は住むところや学校などで健常者とは別々にされたり、親や施設の職員などがかわりに生活行為をしてしまったりすることで数々の経験や失敗する機会を失いがちです。そのため、いざ「地域でひとり暮らし」をしたいと思っても「何をどうしたらいいかわからない」といったことが生じてしまいます。また障害をもって生きるには介助の使い方や住宅のバリアフリーなどの環境を整える必要にもなってきます。失いがちだった経験や体験をILPで得ていきます。

■何をどのようにおこなうの？

ILPの内容とは「掃除・洗濯」「調理実習」「制度学習」「介助者との関係」など暮らしに関することのすべてです。形式としては集団でおこなう講座形式や、個別形式があります。またこのプログラムを進めるリーダーも障害者がつとめるのが特徴です。みずからの経験や実生活から得たノウハウを伝えたり、実際にみずからの生活をおくっている姿を見せたりすることは、おなじ背景をもつ障害者にとっては大きな自信になります。

サイドバイサイド

ハタラク人たちのよこがお。



川村佐恵子さん
A型41歳
サービス提供責任者

編集長：佐恵子さんは何年めですか？

かわむら：6年目になります。

編集長：たしかNPO法人えがくはじまって以来の女性スタッフでしたよね？

かわむら：そうですね。

編集長：男性ばかりの職場で戸惑いはなかったですか？

かわむら：男性ばかりの職場は初めてなので色々とびっくりしましたね。

編集長：入社するときのえがくはどんな感じだったか覚えてる？

かわむら：スタッフのみなさんキチンとされてるなといつも感じてました。

編集長：いまえがくでは研修内容・方法にこだわって行っているけども、あのときは全くなかったんだよね。

かわむら：事務所で移動介助（バスの乗降）と腰痛予防（ボディメカニクス）の研修は受けましたが介助現場の同行研修は全くなかったですね。

編集長：そのとき思ったこと教えてくれるかな？

かわむら：正直なところ、マジか？ありえないでしょ！？と驚きました（笑）

編集長：障害者が研修をするのが基本だったけどいまではスタッフ全員でおこなうようになったよね。

かわむら：ですね。介助経験のないスタッフと地域生活をこれからスタートされる重度障害の方、双方のサポートが必要だということを実体験の中で学ばせてもらった感じです。

編集長：人を育てる多様性に変化が生じたのは大きかったよね？

かわむら：はい。私自身も含めて人材の育成については最優先課題として、今後も初心を忘れずに取り組んでいきたいと思っています。

まいの一と

私たちからのお知らせ

月にいちどのごえんの日。それはそれは一人ひとりがよりあるがままの自分をあらわせるとっておきの時間。とくべつの場所で、とくべつの思いを込めて、おいしい食事に舌づつみを。

ご縁の会

する日：10月27日（木よう）

じかん：18時～20時すぎ

ところ：洋風料理ピッコロコンパレー

おかね：3,000縁～



夜勤には入れる介助スタッフ大募集

NPO法人えがくでは夜勤には入れる介助スタッフを急募しています。アルバイトの方であれば兼業可。学生さんの場合、学業との両立が相談しながらシフト調整します。

○必要な枠

月・火・水・金・日のいずれかの日。時間は19時から翌朝9時まで。開始時間終了時間の調整はその都度相談して決めています。

紹介してくださる方この情報をご案内ください。

075-874-7356（代表）